

平成 27 年度 日本医療研究開発機構委託研究開発費（AMED）に係る

利益相反についての情報開示

川崎医科大学 利益相反委員会

平成 27 年 11 月 30 日

研究開発課題名（実施内容）：治験実施に関する研究〔シクロスポリン〕

研究開発分担者：尾内 一信

川崎医科大学 小児科学 教室では「産学連携活動に係る受け入れ額」として複数の企業からの奨学寄附金があるが、これらは当学園にて受け入れ、管理されている。また、企業・団体からの報酬・謝礼・原稿料等の個人的収入の受け入れがある。本研究の利害関係については「川崎医科大学利益相反マネジメントポリシー」にそって「川崎医科大学利益相反委員会」へ申告して審査を行い、適正に管理されている。この研究に係る利益相反についての情報を開示するために、平成 26 年度における奨学寄附金の提供団体および個人的収入の提供団体を以下に示す。

企業名：MSD株式会社、JCRファーマ株式会社、塩野義製薬株式会社、  
ジャパンワクチン株式会社、第一三共株式会社、大正富山医薬品株式会社、  
田辺三菱製薬株式会社、帝人ファーマ株式会社、ファイザー株式会社、  
Meiji Seika ファルマ株式会社、旭化成ファーマ株式会社、アステラス製薬株式会社

※なお、治験薬・シクロスポリンAを扱うノバルティスファーマ社からの受け入れ  
はありません